

秋田



「性格」

理事・啓発事業委員長 照井 勉
(テルイカンバン有株式会社)

恥ずかしがり屋、人見知り、気あがり症、年頃の高校生の頃はそれに赤面症まで加わった小心者で、お袋などは「この男、これで世の中渡つていけるのか」と心配したらしい。

そんな男がある人と出会い、芝居をやる羽目になってしまった。(このことは以前にも機関紙に書いたと思うが、バックナンバーは見ないでください。)その切っ掛けを作ったある人は、当時公害のメッカであった川崎でアマチュア演劇をやっており、夏に帰省した時に「どこで何をしている」と聞いたら「川崎で働きながら演劇をやっている」と言ったので、酔いに任せて「あそこは人の住む所ではない」と言ったら、その秋に身重の奥さん連れてUターンしてきたのだった。

そして、ある男はすぐに演劇集団を作った。二人は小学校の同級生でその時は29歳だった。俺はこれを機会に、芝居をやつて人前に出て性格を直そうと思ったわけではなく、川崎からのUターンの切っ掛けを作った責任上、俺もその集団に入らざるを得なかったのである。

男は高校から演劇をやっており根っからの演劇人間、市町村合併以前のこの町の人口は一万と少しだったかで、他に芝居の集団がないことも手伝って、新築したばかりの「講堂」は立ち見が出るほどいつも盛況であった。

彼は役者であり座長であり演出家であった。才能のある人物でアイディアマンでもあった。傍目にも苦勞をして会社を立ち上げ成功した。当然家族を養わなければならなかったのである。そんな彼も各集落を回る芝居公演の最中の7年前亡くなつてしまった。

創立当初からのメンバーは彼と俺だけになっていたが、何故かメンバーは出入りがあつても12人位であった。当然座長は

2023(令和5)年 展楽座第24回公演
ニツ井町芸術文化協議会創立50周年記念公演

生前葬つて、やってみたくない?!

☆芝居みたいな芝居☆

令和五年十月二十八日(土)
五時半開場・六時開演
*ニツ井町公民館

本戸銭 五〇〇円 御花大歓迎

原作:照井 勉
補筆:展楽座
演出:畑中 梧

主催:展楽座 後援:ニツ井町芸術文化協議会



秋田県屋外広告美術協同組合賛助会員

● 中村塗料販売株式会社

秋田市寺内蛭根 3-24-15 TEL 018-863-2005

● 株式会社丸和商会

秋田市東通 6-9-4 グランデール東通101号 TEL 018-874-8731

● (株) システムアート

秋田市外旭川字田中 43-3 TEL 018-863-7514

俺がやる羽目になったが辞退した。俺には座長のような才能も、人をまとめる能力も無いので、座の代表とということになった。

そんなこんなでコロナが下火になった昨年、4年ぶりに芝居をやった。演題は「生前葬」俺が常日頃思っていたことを台本に書き、それを座員と一緒に練り上げたオリジナル作品である。

チラシの裏には「生前葬」考えただけでワクワクしませんか。一応葬儀の形はとるけれど、生前葬に決まりはありません。自由な発想で愉快地楽しく実現できたらいいな、と思うけれど、世間の目が気になります。ならば芝居でやりましょう。」と書き、観客の前に立った。久しぶりという事もあり、地元と隣町共々盛況であった。

芝居を始めて45年、ちなみに俺の性格はいまだに直っていません。